

メール 「一人ひとりを大切に、違いは宝物」 元気で笑顔あふれる学校

# にしおか

NO.7



豊中市立西丘小学校「学校だより」 令和元年（2019年）9月20日発行

「メールにしおか」のカラー版は、ホームページをご覧ください。http://www.toyonaka-osa.ed.jp/cms/nisioka/

## 運動会の練習が始まりました

今週に入ってようやく朝晩が涼しくなり、最高気温が30度を下回るようになってきました。

9月に入っても厳しい残暑が続き、暑さ指数（WBGT）が危険を示す日が続いていたので、先週末では体育を中止し、休憩時間の外遊びは帽子をかぶり、水筒を持って出るなど気をつけてきました。

今週から始まった運動会練習は、どの学年も多目的室や体育館を使い工夫して練習をしています。運動会の暑さ対策として、PTAの役員さんから全児童席にテントを張りたいとの提案をいただき、昨年度末から検討してくださり、今年度テントを11張購入していただきました。本当にありがとうございます。

練習から4基ほど運動場に常設し、日よけ・休憩場所

として利用させてもらっています。近くの学校では、季節外れのインフルエンザで学級休業も出ているようです。朝昼の気温差も大きく、運動会練習で疲れがたまるときです。しっかりと食べて早



石拾い朝会

く寝て体調を整え、限られた練習をしっかりと目標を立てて頑張ってもらいたいと思います。

## 稲刈り～西丘米がとれました！

連休明けの火曜日、5年生が稲刈りをしました。5月17日に田植えをしてからちょうど4か月。田植えの時と同様に男ボウの大石さんを講師に招いて教えてもらいました。お話の中で、「世界中で一番お米を食べているのはバングラディッシュで一人おにぎり10個半分472g/日も食べているそうです。日本は49位で118g、4分の1も食べてないこととなります。」そんなことも教えていただきました。田植えをしてから120日間、毎日男ボウさんたちにお世話をしてもらい、今年も西丘米が収穫できました。さて、ここからどれくらいの白米がとれるのでしょうか？昨年よりも多いような？貴重な体験ができました。



鎌の扱人も難しく  
ドキドキ！



あいさつで  
あいてより  
いつも  
さきに やさしいきもちを  
つたえよう



にしおかしょうがっこうの子 ☺  
にこにこ えがおが あふれる 子  
しっかり まなび かんがえる 子  
おもいやりが あり やさしい 子  
からだと ころを きたえる 子

## 敬老のつどい 9月14日(土)

14日(土)に行われた社会福祉協議会主催の「敬老のつどい」に西丘小学校から2年生が参加しました。(今年から敬老の集いの参加は2年生にしたので、2年生は連続の参加となりました。)舞台に並んだ2年生の元気いっぱいの呼びかけと歌声が体育館に響き渡り、会場に集まったお年寄りの皆さんも拍手を送ってくれました。「ありがとうの花」や手話を交えた「さんぽ」の楽しい歌に「堂々としているね。もっと聞きたい」の声が聞かれました。子どもたちは緊張しながらも、晴れやかな笑顔です。昨年に続いての出演でしたが、改めて1年間の成長を感じました。子どもたちの笑顔がお年寄りの皆さんに元気をお届けできたと思います。

参加してくれた2年生の皆さん、お手伝いいただいたPTA、地域の皆さん、ありがとうございました。



(お知らせ) 本年度の卒業式は、令和2年3月18日(水)です。

本校では卒業式を小学校生活最後の授業(儀式的行事)として行っています。お子様の晴れの舞台ではありますが、当日の緊張に加えて、慣れない和服や豪華な衣装で体を締め付けられ、式の途中で気分を悪くして保健室で休むという事があります。当日の服装につきましては、なるべくお子様が心地よく過ごせるように、華美になりすぎないように配慮をお願いいたします。

※ 10月の教育相談(臨床心理士の派遣)は、21日(月)の14:00～16:30です。お子さんのことで気になることがある方は、遠慮なく学校までご連絡ください。

# 全国学力・学習状況調査の結果概要①

4月18日に6年生を対象に実施いたしました「全国学力・学習状況調査」における本校の結果分析と課題及び今後の取り組みについて以下のとおりお知らせします。この調査結果は学力や学習状況の一部であり、児童の学力や学習状況、学校の教育活動などのすべてを表すものではありません。それを踏まえた上で、学校と家庭、地域が学力や学習状況に関する課題を共有し、更に連携を深めていくことを目的として、お知らせいたします。

## 結果の概要（1）教科に関する調査より

### 国語

- 無回答率が低く、あきらめずに考える努力をしています。
- 「目的に応じて、文章の内容を的確に押さえ、自分の考えを明確にしながら読む」「目的に応じて本や文章全体を概観して効果的に読む」読む力は概ねできています。
- ▲文の中において、漢字を正しく使うことに課題が見られます。
- ▲「目的や意図に応じて、自分の考えの理由を明確にし、まとめて書く」書く力に課題が見られます。

#### 【まとめ】

- 学習した漢字を繰り返し書いて練習することだけでなく、様々な場面で使用し定着できるように指導をしていく。
- 読んだことをもとにして、話し合ったり、教材文をもとに文章を書いたりするなどの言語活動を重視して指導していく。ここで培った論理的な思考力、表現力は国語科にとどまらず、他教科や総合的な学習の時間、日常生活の中でも活用していくことが大切である。
- 低学年から目的や意図に応じて情報を集め、根拠を挙げながら自分の考えを整理して書けるようにすることが必要である。



### 算数

- 無回答が0で、すべての領域において概ねできています。
- 「数と計算や図形領域についての知識・理解」を問う設問等の正答率は高いです。
- ▲「示された掲載の仕方を解釈し、減法の場合を基に、除法に関して成り立つ性質を記述できる」「示された図形の面積の求め方を解釈し、その求め方の説明を記述できる」など、示された説明できる情報や資料を解釈し、成り立つ性質や問題解決の方法を説明したり、記述したりする力に課題が見られます。
- ▲「除法の式の意味を理解している」式の意味を理解する力に課題が見られます。

#### 【まとめ】

- 基本的な四則計算については定着している。年間を通し継続した計算力アップが必要である。
- 低学年から系統立てて、なぜそう考えたのか答えに至るまでの過程や理由についての説明する活動を授業の中に取り入れて、身につけていく。
- 数学的に考えたことを説明するための文章力に課題がある。大切なことを落とさずに順序良く整理し、簡潔に「書く」力をつけることが必要である。
- このためには各学年における授業改善をより一層進め、さらに系統立てた指導を行い、学力向上を図っていく。